

平成 26 年度 実施事業の概要

施設名: 国立妙高青少年自然の家
教育事業名: 大地の秘密探検隊～ヒスイ!化石!大断層!～
期間: 平成26年8月18日(月)～8月20日(水) 2泊3日
対象及び参加人数: 小学生 中学生 30名
目的: 日本で最初に世界ジオパークに認定された「糸魚川ジオパーク」を巡り、ヒスイ峡探検や化石探しを通して、大地の成り立ちについて学ぶ。
事業概要: 日本初世界ジオパーク認定の「糸魚川ジオパーク」を巡り、ヒスイ峡探検や化石探しを通して、大地の成り立ちについて学んだ。 昨年度同様、糸魚川での2泊の日程として、よりジオサイトを体験できるように変更した。直江津駅集合として、JR北陸本線に乗車して、トンネル地下駅である筒石駅で下車し、様々なジオサイトの魅力を感じる場を設定した。主な活動として、5か所のジオサイトの巡検・岩石標本作り糸魚川ジオサイト新聞作りを実施した。
成果: 昨年度の反省から、日程をお盆明けの8月の平日に日程を変更をした。受付時における保護者から好評であり、参加者が募集上限を超える結果となった。2泊3日の日程を、2泊とも糸魚川市泊としたことで、より多くのジオサイト見学を設定することが出来た。また、見学場所が増えたにもかかわらず、余裕のある行程を組むことが出来、参加者のニーズに応じたジオサイト見学や体験プログラムの時間をより長く設定することが出来た。 昨年度同様、JR北陸本線電車乗車と筒石地下駅で下車体験・特急列車の風圧体験を設定した。さらに、駅員による現地解説、当日の気温の落差もあり、筒石地下駅での体験は強いインパクトがあった。 岩石採集体験、化石採集体験、岩石鑑定(岩石標本作り)では、昨年度よりも時間を増やしたり、ジオサイト見学以外での学芸員による指導の場面を設定したりして、好評であった。 今年度も糸魚川市ジオパーク協議会より、フォッサマグナミュージアム学芸員派遣、糸魚川での移動手段となる市のバスの手配、宿泊費の補助など多大なご支援をいただいで事業を実施することが出来た。
課題: 今年度は、昨年度の反省を元に、化石採集・岩石採集・化石鑑定は昨年度の反省を元に時間を長めに設定し好評だったが、フォッサマグナミュージアム見学についてももっと時間を取ってほしいという意見は引き続き寄せられた。ジオサイト見学を削るわけにも行かず、見学と体験活動のバランスの難しさを感じた。バスによる移動に伴うジオサイト見学場所の精選も必要であると感じるが、これ以上の削減は難しいと考える。 本事業も継続実施して数年が経過しており、プログラム開発の当初の目的はほぼ達成できたのではないかと考える。次年度以降は、学習指導要領対応や登山など切り口を変えて実施することにより、多様な糸魚川ジオパークの良さをより実感できるようになると考える。 糸魚川市ジオパーク協議会より、今後の支援についての相談を受けている。